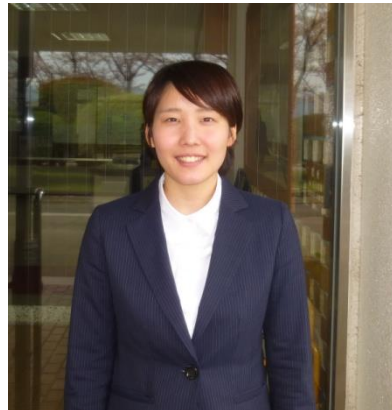


「気持ちを伝える」

皆さんは日々、自分の素直な気持ちを伝えられていますか？家族、友達、学校、恋愛など、全ての人間関係で「気持ちを伝える」機会があります。では、具体的にどのようにすれば相手にうまく気持ちが伝わるのでしょうか。

私がお薦めしたいのは「お手紙」です。SNSや電話には「速く繋がる」という良さがありますが、お手紙には、その文字から伝わる温かさや想いをゆっくりと感じ取ることができるという良さがあります。「相手のことを思いながら、そして、自分自身と向き合いながらお手紙を書く」その時間にとっても大きな価値があるので、あなたの大切な人へ、ぜひお手紙を送ってみてください。

平成23年卒業 稲富幸美先生（春吉中学卒業）



● ○ 進路ガイダンスの感想 ③ ○ ●

★進路ガイダンスを受けて今まで考えてた進路について改めて考える機会になりました。これからの人生を決めることなので詳しく調べ、後悔しない選択をしないと決めたいと思いました。

1組 HR委員 林 桂甫

★大学と専門学校の違いが分かりました。面接には日頃の行いが大事だと思いました。これからは言葉遣いや服装に気をつけたいと思いました。

1組 進路係 平田 睦月

★私が進路ガイダンスを受けての感想は、自分が思っていたより苦戦することがあるなと思った。進路実現するためには普段の生活から意識し誰よりも努力することが大切だと感じた。

2組 HR委員 上野穂乃華

★このガイダンスでまた進路への道が広がったような気がします。面

接でどうしたら良い印象を受けれるか、どうしたら悪い印象を与えるかが分かりました。日々の生活の中で直せる部分は直していこうと思いました。

2組 進路係 志垣 菜々

★放課後の進路相談では、各大学同じ学科でも学び方や卒業した後の方向性に違いがあり、それぞれの大学の魅力が感じられいい刺激となりました。

2組 進路係 中村 憂姫

★劇は面接の良い人と悪い人、大学と専門学校の違いが分かりやすく面白い部分もあってすごく見やすかったです。放課後の進路相談はすごく分かりやすくその学科の特徴を教えてくれて楽しかったです。

4組 HR委員 黒木 真緒

★私は今回の進路ガイダンスで、放課後の進路相談で専門学校の説明を受けに行きました。その説明を受けて、私が考えていることはまず就職をしてしっかり働いて、その時にまだ諦められなかったらそこに行くということです。

5組 進路係 中山 未来

★面接を客観的に見られる機会や、大学と専門学校の違いを詳しく知られる機会はなかなかないと思うので、とても参考になりました。今回学んだことを今後の活動に生かせるよう努力していきたいと思います。

6組 進路係 福田 紘子

★私は面接の雰囲気知らなくて劇で初めて知りました。日ごろから面接のときに作って話さなくてもいいように、今からでも日常生活を心がけたいと思いました。

6組 HR委員 吉浦 愛



切り取り線

()学年
質問内容: